

防災情報通信セミナー&機器展示会

東海総合通信局では、東海地方非常通信協議会及び東海情報通信懇談会と共催で「防災情報通信セミナー&機器展示会」を開催いたします。

日時と場所

- 平成30年1月23日（火）
- ウィルあいち 名古屋市東区上堅杉町1番地
<http://www.will.pref.aichi.jp/frame/f-kotu.html>
- ◆セミナー 3F 大会議室 13:30~16:15 （受付は11:00~）
- ◆機器展示会 3F 第5会議室 11:00~16:30

申込み方法

件名に「防災情報通信セミナー参加」として

①団体名、②役職、③氏名、④連絡先（電話番号、メールアドレス）を送付先にメール又はFAXによりお申し込みください

- **申込期限 1月16日（火）**

※セミナーの定員 180名（無料）

※機器展示会のみ参加も可能です（その旨を記入してください）

※参加申込に際し、お知らせいただきました個人情報については、本セミナーの終了後に廃棄・消去いたします。

《送付先》 東海地方非常通信協議会（東海総合通信局 無線通信部陸上課内）

メール : oso-tokai@soumu.go.jp FAX : 052-971-3672

オ-エスオ-

機器展示会

11:00~16:30

mcAccess e 関連、E-band無線システム、地域情報収集サービス、フレキシブルWi-Fiコネク、避難者情報管理システム、公共ブロードバンドを利用した画像伝送、MCA無線を利用した緊急情報伝達システム、インフラレス通信アクセスポイント 等

問い合わせ先

東海総合通信局 防災対策推進室
【電話番号】 052-971-9112

講師からのコメント

○ 基調講演 50分

「防災行政無線等の公共業務用電波を取り巻く現状」

講師：総務省 総合通信基盤局 重要無線室 室長 村上 聡

市町村防災行政無線（同報系）の現状等のほか、11月から開催している「電波有効利用成長戦略懇談会（公共用周波数等ワーキンググループ）」等における議論の進捗を説明します。

○ 講演 1 45分

「気象庁の発表する防災気象情報について」

講師：名古屋地方気象台 防災管理官 横川 剛 氏

気象台（気象庁）が発表する防災気象情報（主に風水害に関するもの）について、その目的や内容、近年新たに提供を開始した情報の紹介を中心にお話します。また、平成29年11月より発表を開始した「南海トラフ地震に関連する情報」の概要についても、併せてご紹介いたします。

○ 講演 2 50分

「東日本大震災において情報通信が果たした役割と情報支援の取組」

講師：総務省 地域情報化アドバイザー 酒井 紀之 氏

東日本大震災では、インターネットを使った情報取得・提供サービスが大きな成果を上げた一方で、被災現場の中でICTを使いこなすためには様々な課題がありました。機材や通信ネットワークが使えること、被災者が通信端末を使いこなすための課題等、ICT専門家が集まるボランティア集団として被災地支援に当たった経験を講演します。

前回のセミナー、機器展示会の様子

